「県立高校の統廃合に関する請願」 6議員だまって 反対で不採択

「県立高校統廃合に関する請願」の 主な内容 =

【請願項目】彦根西高校と彦根翔陽高校 をなくさないように、また、北部地域から 定時制高校をなくさないように、滋賀県知 事と県教育委員会教育長に「再編原案」の 撤回を求める意見書を再度提出すること。

【請願理由】には、一昨年、甲良町はじ め、豊郷町、多賀町などが県立高校の統廃 合に反対する意見書を県に提出したこと を評価。彦根西高校の「学びの共同体」の 取り組みが知事も県教育長も評価してお り、廃校にする道理はないと強調。犬上郡 の生徒の進路選択の幅が狭くなると訴え、 彦根西高校の3学級が、翔陽高校に併合さ れれば、2クラス減り、彦根管内の生徒人 口が増えるのに対応できないとしていま す。また定時制高校がなくなれば、働きな がら学ぶ青年、不登校の生徒の学びの場が 奪われる、と訴えています。

翌日の13日、県議会の文教常任 さらには、 根市の意見、長浜市の提言も、 の答弁は犬上3町の意見書や彦 視する答弁を行ったのです。こ 委員会で、これら県民の声を無 の長浜市の提言を受けて「尊重 時間をかけて検討を」とした決 します」と答えておきながら、 ところが、 県は地域の声を無視 少なくとも1年以上の 昨年10月県議会の 河原教育長は、 なり、この甲良町議会も、 のか、との県民の大きな世論に を、廃校にすることが許される 歴史と、地域に根ざした高校 域を担う宝。教育にはお金をお 子どもの教育は、将来の国と地 「お金がない」と言うだけで、 た背景は、県の財政難が理由。 しんではならないと思います。 県教育委員会から出されてき 良く相談するように」 丸山光雄・西澤議員の

況を一部紹介したい。 全県一学区制の見直しを 高校統廃合をめぐる県下の状 ならないでしょうか。 「彦根西高校をなくさないで」 竹腰宏見)から提出された請願が賛成少数で不採択となりま 西澤議員の提案理由 (概要) した。 反対した 6 議員は質議・ 金澤 藤堂 を張って頑張りたい」と発言 校化阻止を求めて220 議も無視。 酉 丸山光雄・ との願いに背を向けたことに 討論でも反対理由は述べず、 提言を知事に提出。 甲賀市の中嶋市長は「体 野瀬 また、 西澤議員 ・丸山恵二議員 信楽高校の分

だと私は考えます。どうか、 り方を広く論議することもな機会均等を保障する高校のあ 員諸氏のご賛同を心よりお願 をかけるためにも重要な請願 貿県と県教育委員会に待った 地域に根ざした高校、教育の しまして、 一方的に廃止、統合する滋 提案説明としま

います。

通する思いがいっぱい詰まって を発表。ここには滋賀県民の共 対し「高校再編に関する提言」

今年6月12日長浜市は県に

つくる。

教育の原点に立って

仕組みをつくる。

高校の全県

学校や地域の声を反映する

一学区制を検証し地域の高校を

賛成討論 (要旨)

案の再検討を などです。 充分な時間を確保して再編計画

県立高校の統廃合計画が、

川高校が当面、存続となり 決。そのこともあり、 の意見書を、全会一致 で可

7日、彦根・愛知・犬上の高校を守る会 (代表= 夏原常明)

年間は、 するのは、県民の合意を得 旬にも彦根西高校の廃校 ます。なのに、この九月中 加傾向にあると聞いてい 内の子供人口は、今後十 縮小には反対」との立場で な条件のもとでも、高校の を含む「計画原案」を決定 い、むしろ、ここ数年は増 減少しないとい

成討論とします。 良町議会が、この請願を採 関係者の声を代弁して、甲 また、学校を支える多くの につける努力にある方々、 間性をはぐくみ、学力を身 ❸、高校進学をめざす甲良 られないと思います。 る生徒をふくめ、豊かな人 町の子供達、現在通ってい

7日(金)開会した9月定例会の今後の日程は以:

下の通り。 10 日(月)一般質問(丸山光雄議員、西澤議員、

一般質問は 10 日 (月) 9 時から

野瀬議員、西川議員)

12 日(水)予算決算常任委員会

24日(月)本会議:委員長報告、採決など、閉会

みなさんのお声・願いをお待ちしています

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明38 日本共産党の見解を紹介します。 メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com

丸山光雄38 - 4949 - 3 1 2 3 ホームページもごらんください(「西澤伸明」で検索)

連絡:甲良町在士463(西澤) Tel.Fax38-4949

発行責任:日本共産党甲良町支部

526号

甲

2012年9月9日